

若手社員の1日

■東京下水道の専門家
東京都下水道サービス(TGS)は、東京都の政策連携団体として下水道事業を補完・代行し、蓄積した高度な技術やノウハウ、人材を生かしながら下水道の専門技術者集団である。区部下水道の最前線において、延長1万6100キロメートルに及ぶ下水道の維持管理や、ポンプ所施設や再生センター、83ポンプ所における下水道サービスの維持向上に努めている。業務は、下水道管の設計・施工管理や維持管理から、水再生センター・ポンプ所施設の運転および安全管理、汚泥処理施設の運転管理や安全管理、下水道の調査研究、技術開発など多岐にわたる。

塚田優人さんは、令和3年4月にTGSに入社し、3カ月の研修を経て、管路部の文京事業所に配属され、文京区にある下水道管を中心に維持管理業務を担当している。



持管理業務を担当している。

東京都下水道サービス

管路部 文京事業所 塚田 優人さん



現場を綿密に確認



下水道管内をカメラ調査

1日のスケジュール	
8:00	始業 夜間における緊急作業 有無の確認 メール確認
8:30	朝礼
8:45	現場資料整理 工事発注の資料作成
12:00	昼食
13:00	現場 業者報告書のチェック 翌日の工程管理
16:45	終業

お客さまを第一に考えた対応

丁寧な確認で日常の安全を守る

を実施することもありますが、事前調査はやはり欠かせないという。埋設されている管がどのような状態か、事前に確認することが重要です。事前に確認することができず、緊急対応を要する事態が発生する可能性があります。

■震災をきっかけに
小学生の頃に発生した東日本大震災による被害状況を見て、下水道の重要性を強く感じました。震災時は、流すための水が断たれるだけでなく、下水道の機能も低下し、避難所では下水道の技術に魅力を感じ、入社を決めました。

■近い距離感と
分りやすい教え
塚田さんは、TGSの良いところとして、「メンターのB社員や東京からの派遣社員、民間会社の経験者から

■暮らしを支えて60年
生活に欠かせないライフラインの一つである下水道のトンネルメンテナンスを事業とする管清工業は、昭和37年の創業から今年で60年を迎える。建物の排水設備から公共下水道施設まで、清掃・調査・補修を担っており、人々の暮らしを支えながら、入社して5年目の高木さんは、管清工業日本技術センターが所在する小牧市の出身。大学では、現代中国語で中国の語学文化を学ぶ傍ら、バスケットボール部でキャプテンを務め、部活動に夢中の4年間を過ごした。そのことから、偶然も下水道や水に関わる仕事の存在が頭の中にあり、管清工業への就職を決めた。

■困りごとを解決
現在の業務は、主に施設の管理会社や設備会社、セネコなどの民間企業を対象にした営業職。担当エリアは東海3県と静岡県の一部で、大小合わせて100社程度の企業を担当している。いわゆるルート営業が中心で、日々顧客のニーズに合わせ、水回りなどの排水設備に関する困りごとがないかを確認し、その解決策を提案している。

時には社内での終了、デスクワークを行うこともあるが、基本的には顧客のもとへ飛びまわることが多い。通常の営業活動だけでなく、自ら現地調査を行い、見積もりを作成したり、対面やリモートでレクレーションを行うこともある。

■能動的な提案力を
仕事を始めたばかりの頃は、



管清工業

名古屋支店 排水事業部 営業課 高木 菜月さん

飛び回る日々で重ねた信頼胸に

は人見知りでお客さまと話すことが苦手な高木さん。入社してからは、積極的にコミュニケーションを図るようになった。お客さまの困りごとを解決するために、日々、顧客のニーズに合わせた提案を自分から発信できるようになった。

■なくてはならない仕事
今年、2級管工事施工管理技士の資格を取得した高木さん。資格取得にはかなりの費用を会社負担で、教習所に通った。また、家族にも同様に資格取得を勧められた。高木さんは、1級取得にも挑戦するつもりだ。

労働環境について聞くと、「土日祝日は休みで、有給も取りやすい。しっかりと賃金ももらえるので、日々の生活もプライベートも充実できる」と語る。休日は、1年ほど実家の会社を取引先として

■お客さまを第一に考えた対応
お客さまの困りごとを解決するために、日々、顧客のニーズに合わせた提案を自分から発信できるようになった。

■近頃の業務
現在の業務は、主に施設の管理会社や設備会社、セネコなどの民間企業を対象にした営業職。担当エリアは東海3県と静岡県の一部で、大小合わせて100社程度の企業を担当している。

■困りごとを解決
現在の業務は、主に施設の管理会社や設備会社、セネコなどの民間企業を対象にした営業職。担当エリアは東海3県と静岡県の一部で、大小合わせて100社程度の企業を担当している。

■能動的な提案力を
仕事を始めたばかりの頃は、

多様な提案で暮らしの手助けを

Water Air Ground

私たちに、水と空気、そして緑の大地を「守る技術」があります。

地球と一緒に深呼吸
EBARA 荏原実業株式会社 www.ejk.co.jp

【本社】〒104-8174 東京都中央区銀座 7-14-1 TEL: 03-5565-2881 FAX: 03-5565-2894

安全で美味しい水

豊かな社会と地域貢献

自然の豊かさを守る

すべては、未来の子どもたちのために。

おいしい水が飲める。家に明かりがつか。大地の恵みを育む。私たちは水インフラをとおして、美しい地球環境を守り、人々が安心して暮らせるまちづくりを支えています。環境未来都市を創造する月島機械。

官民で協力し 水インフラを整備

下水汚泥から 電気を創出

下水汚泥を燃料に転換

下水汚泥から 肥料を

環境技術で世界に貢献する
TSK 月島機械

月島機械株式会社 水環境事業本部 事業統括部
〒104-0053 東京都中央区晴海 3-5-1
TEL 03-5560-6530 FAX 03-3533-4103 www.tsk-g.co.jp